

広域系統整備計画の進捗状況について (2026年度第1四半期) (報告)

2026年 9月 1日
広域系統整備委員会事務局

- 業務規程第62条（広域系統整備計画の進捗状況の把握）に基づき、広域系統整備計画の進捗状況を報告する。

I. 進捗状況

- I－1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画（第35回 進捗報告）
（2016年6月 広域系統整備計画策定、2031年11月 増強完了予定）
- I－2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画（第34回 進捗報告）
（2017年2月 広域系統整備計画策定、2027年11月 増強完了予定）
- I－3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画（第21回 進捗報告）
（2021年5月 広域系統整備計画策定、2027年度末 増強完了予定）
- I－4 中部関西間連系線に係る広域系統整備計画（第9回 進捗報告）
（2024年6月 広域系統整備計画策定、2030年6月 増強完了予定）
- I－5 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画（第3回 進捗報告）
（2025年10月 広域系統整備計画策定、2039年3月 増強完了予定）

II. 作業停止計画の調整状況

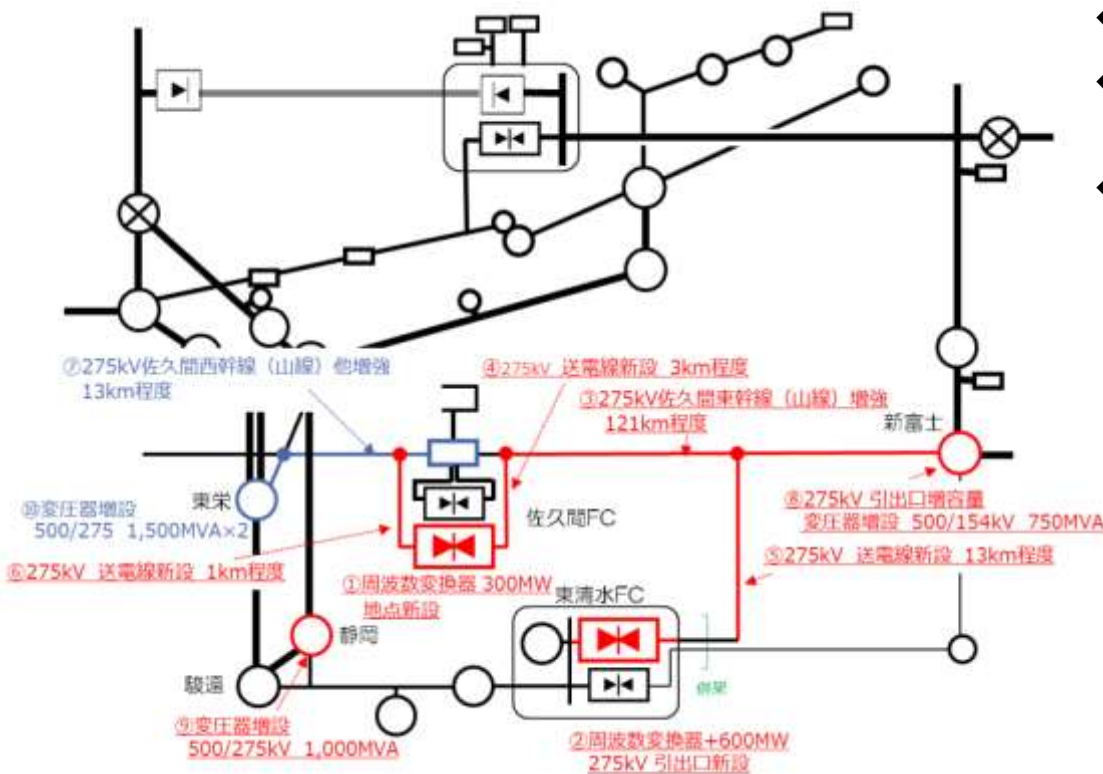
■ 東京中部間の連系設備を90万kW（210万kW→300万kW）増強する。

◆概算工事費：1,837億円

◆工事完了予定時期：2031年11月

※前回報告は、「2030年3月以降への変更を検討中」

◆事業実施主体：東京PG、中部PG、電発NW

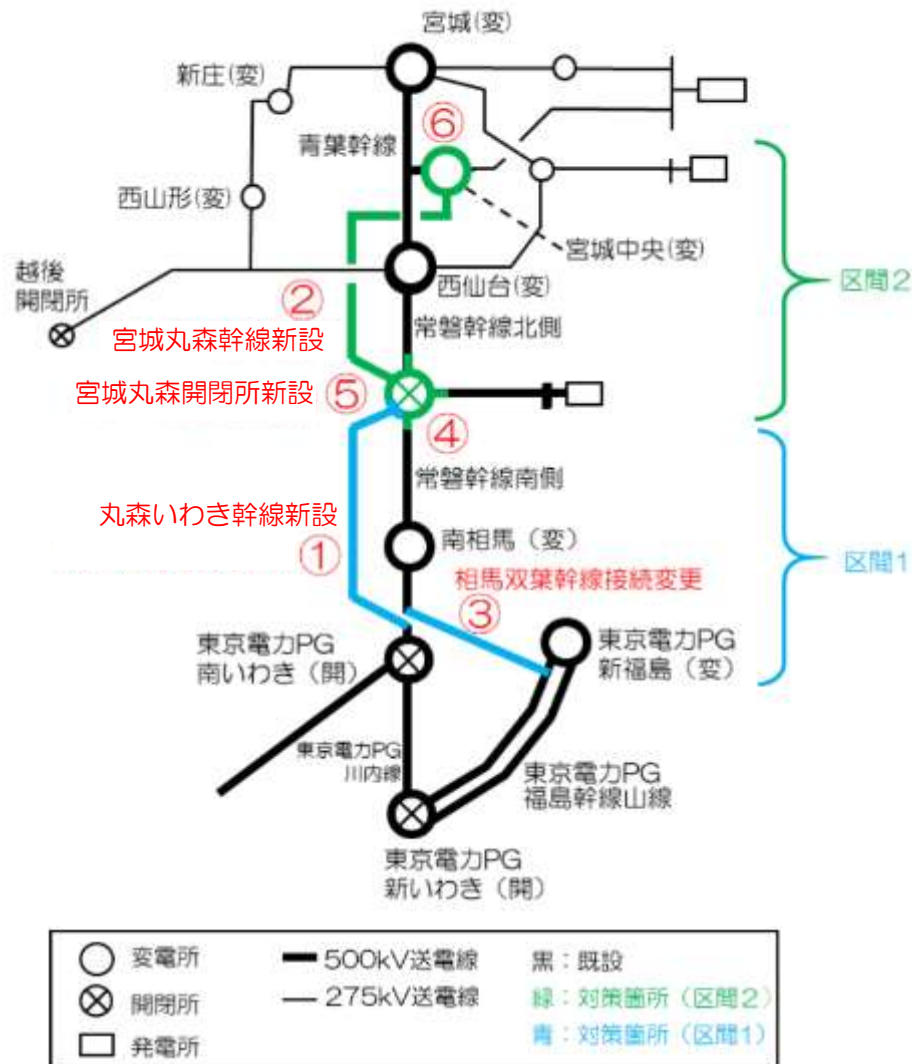


【凡例】

□ 発電所	— 500kV送電線
○ 変電所	— 275kV送電線
⊗ 開閉所	— 154kV以下送電線
◀ 交直変換所	— 直流送電線
◀▶ 周波数変換所	黒 既設・計画中設備
	赤 対策箇所
	青 関連地内系統整備

個別工事件名	事業実施主体
① 佐久間周波数変換設備	電発NW
② 東清水周波数変換設備	中部PG
③ 275kV佐久間東幹線（山線）増強	電発NW
④ 275kV送電線新設（50Hz）	電発NW
⑤ 275kV東清水線新設	東京PG
⑥ 275kV送電線新設（60Hz）	電発NW
⑦ 275kV佐久間西幹線（山線）増強	電発NW
⑧ 新富士変電所増設	東京PG
⑨ 静岡変電所増設	中部PG
⑩ 東栄変電所増設	中部PG

■ 東北東京間の連系線を455万kW（573万kW→1,028万kW）増強する。



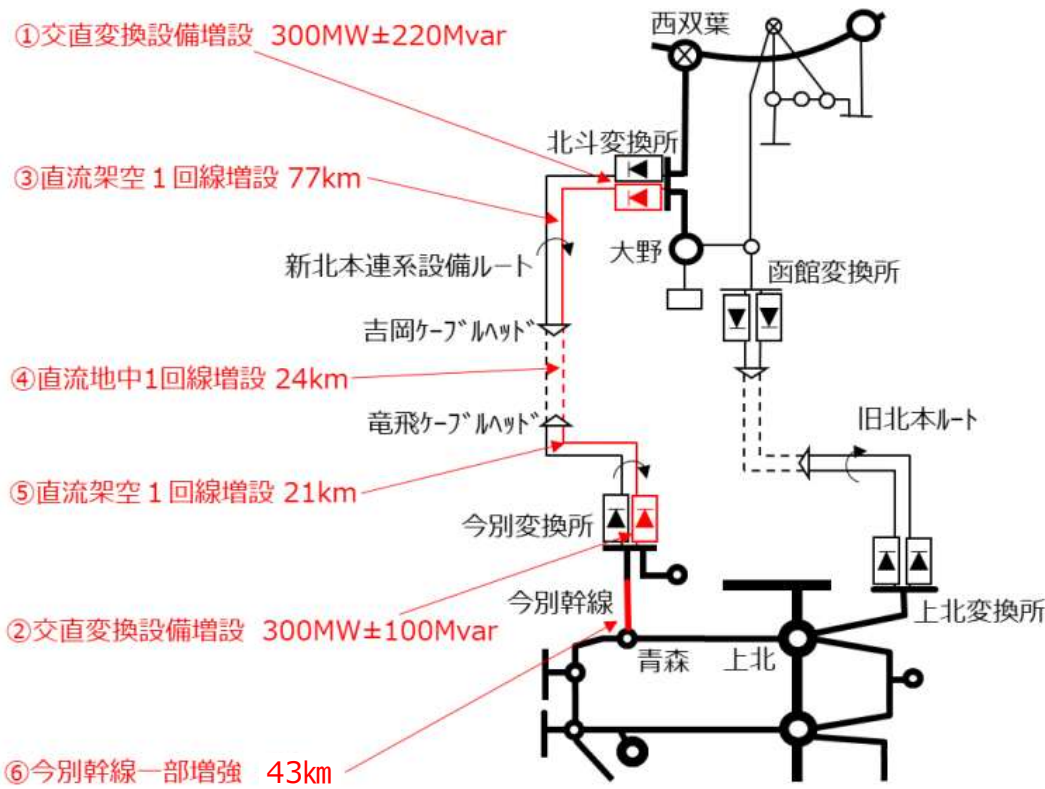
◆費用の概算額：3,539億円
 工事費の概算額：1,533億円
 運転維持費の概算額：2,006億円

◆工事完了予定時期：2027年11月

◆事業実施主体：東北NW、東京PG

工事 区間	個別工事件名	事業 実施主体
区間 2	⑥ 宮城中央(変)送電線引出	東北NW
	② 宮城丸森幹線新設	東北NW
	④ 宮城丸森(開)既設送電線引込	東北NW
区間 1	⑤ 宮城丸森開閉所新設	東北NW
	① 丸森いわき幹線新設	東北NW
	① 南いわき(開)PCMリレー取替	東京PG
	③ 相馬双葉幹線接続変更	東北NW
その他	③ 福島幹線山線No.10鉄塔建替	東京PG
	— 調相設備整備、給電システム改修 系統安定化システム整備	東北NW
	— 給電システム改修	東京PG

■ 北海道本州間の連系設備を30万kW（90万kW➡120万kW）増強する。



- ◆ 費用の概算額：1,014億円
工事費の概算額：479億円
運転維持費の概算額：535億円
- ◆ 工事完了予定時期：2027年度末
- ◆ 事業実施主体：北海道NW、東北NW

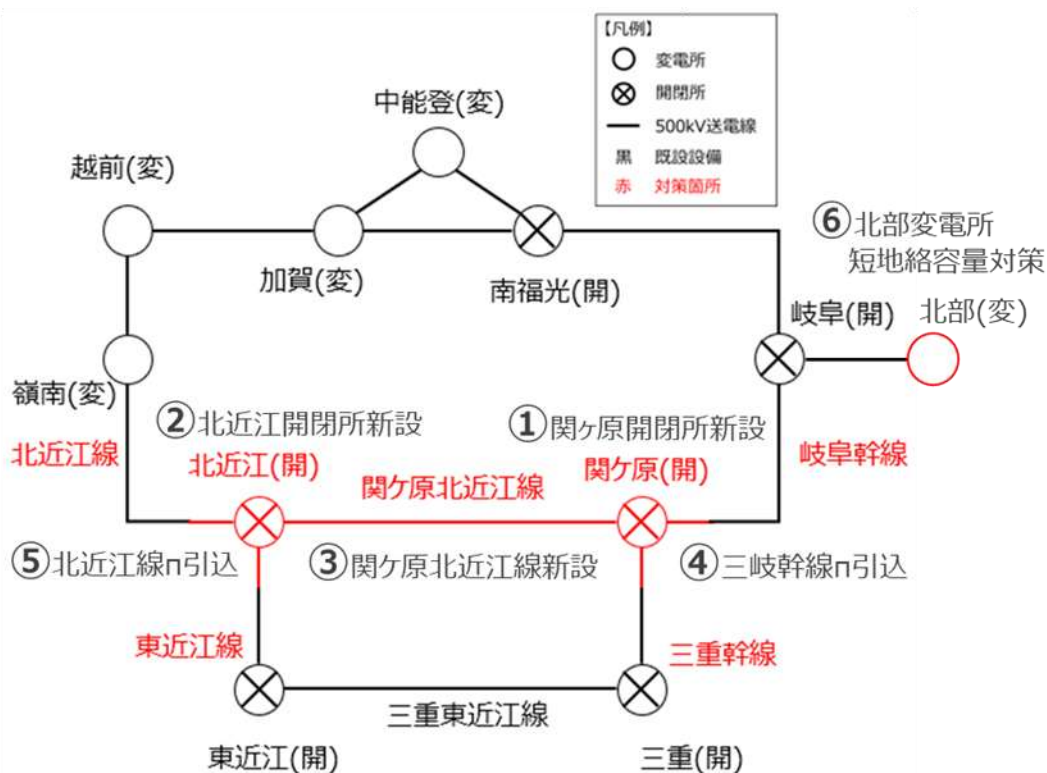
個別工事件名	事業 実施主体
① 北斗変換所交直変換設備	北海道NW
② 今別変換所交直変換設備	北海道NW
③ 250kV直流架空送電線増設（北海道側）	北海道NW
④ 250kV直流地中送電線増設	北海道NW
⑤ 250kV直流架空送電線増設（本州側）	北海道NW
⑥ 275kV今別幹線一部増強	東北NW
— システム改修	北海道NW 東北NW
— 共通設備	北海道NW

■ 中部関西間連系線運用容量を300万kW程度（300万kW程度→600万kW程度）増強する。

◆費用の概算額：1,218億円
 工事費の概算額：590億円
 運転維持費の概算額：628億円

◆工事完了予定時期：2030年6月

◆事業実施主体：中部PG、関西送配電



個別工事件名	事業実施主体
① 関ヶ原開閉所新設	中部PG
② 北近江開閉所新設	関西送配電
③ 関ヶ原北近江線新設	中部PG
④ 三岐幹線n引込	中部PG
⑤ 北近江線n引込	関西送配電
⑥ 北部変電所短地絡容量対策	中部PG
— 電磁誘導対策	中部PG・関西送配電
— 給電システム改修	中部PG・関西送配電
— 通信設備	中部PG・関西送配電

■ 中国九州間連系設備の運用容量を100万kW程度増強する。

◆ 費用の概算額：9,796億円

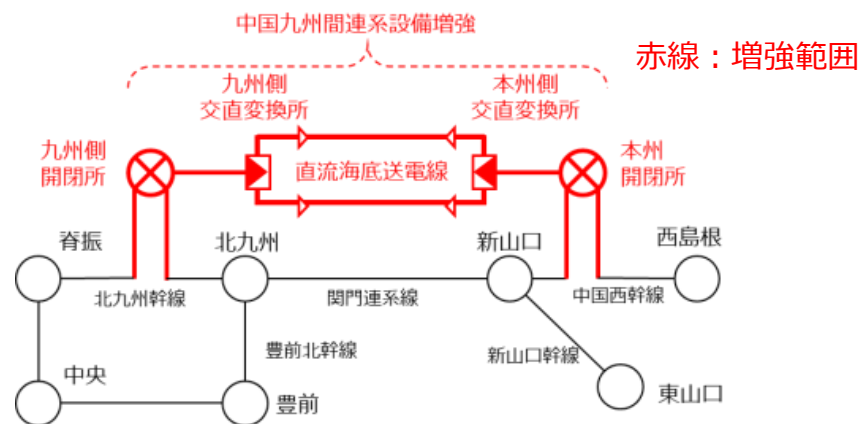
工事費の概算額：4,412億円

運転維持費の概算額：5,384億円

◆ 工事完了予定時期：2039年3月

※工期13年6ヶ月程度から11年程度への短縮の可能性について検討し可能な限り早期運用を目指す。2030年度末を目途に工事の完了時期の見直し可否を検討。

◆ 事業実施主体：中国NW、九州送配電、電発NW



増強後の運用容量

<5月平日昼間>

・九州⇒本州向き運用容量：301万kW
(現状201万kW)

・本州⇒九州向き運用容量：115万kW
(現状15万kW)

<8月平日昼間>

・九州⇒本州向き運用容量：322万kW
(現状222万kW)

・本州⇒九州向き運用容量：127万kW
(現状27万kW)

*交流区間は2回線を1本線で表示

凡例：



個別工事件名	事業実施主体
① 本州側交直変換所新設	電発NW
② 九州側交直変換所新設	九州送配電
③ 本州側開閉所新設	中国NW
④ 九州側開閉所新設	九州送配電
⑤ 本州側直流架空送電線新設	電発NW
⑥ 直流海底送電線新設	九州送配電
⑦ 九州側直流架空送電線新設	九州送配電
⑧ 中国西幹線本州側開閉所n引込	中国NW
⑨ 本州側交流架空送電線新設	中国NW
⑩ 九州側交流架空送電線新設	九州送配電
⑪ 北九州幹線九州側開閉所n引込	九州送配電
— 調相設備新設	中国NW
— 系統安定化装置取替他	中国NW
— 系統安定化装置新設他	九州送配電
— 通信設備	中国NW・九州送配電

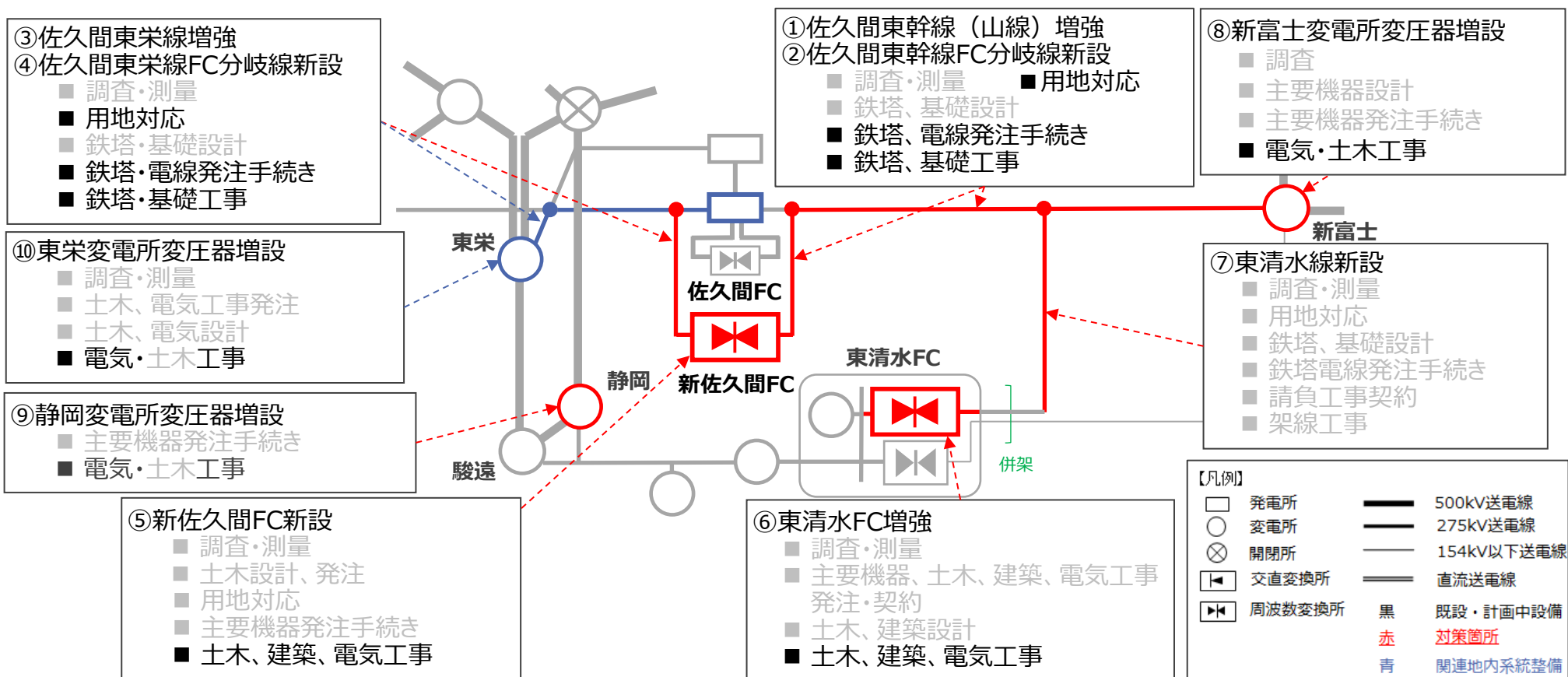
I. 進捗状況

- I－1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画（第35回 進捗報告）
（2016年6月 広域系統整備計画策定、2031年11月 増強完了予定）
- I－2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画（第34回 進捗報告）
（2017年2月 広域系統整備計画策定、2027年11月 増強完了予定）
- I－3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画（第21回 進捗報告）
（2021年5月 広域系統整備計画策定、2027年度末 増強完了予定）
- I－4 中部関西間連系線に係る広域系統整備計画（第9回 進捗報告）
（2024年6月 広域系統整備計画策定、2030年6月 増強完了予定）
- I－5 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画（第3回 進捗報告）
（2025年10月 広域系統整備計画策定、2039年3月 増強完了予定）

II. 作業停止計画の調整状況

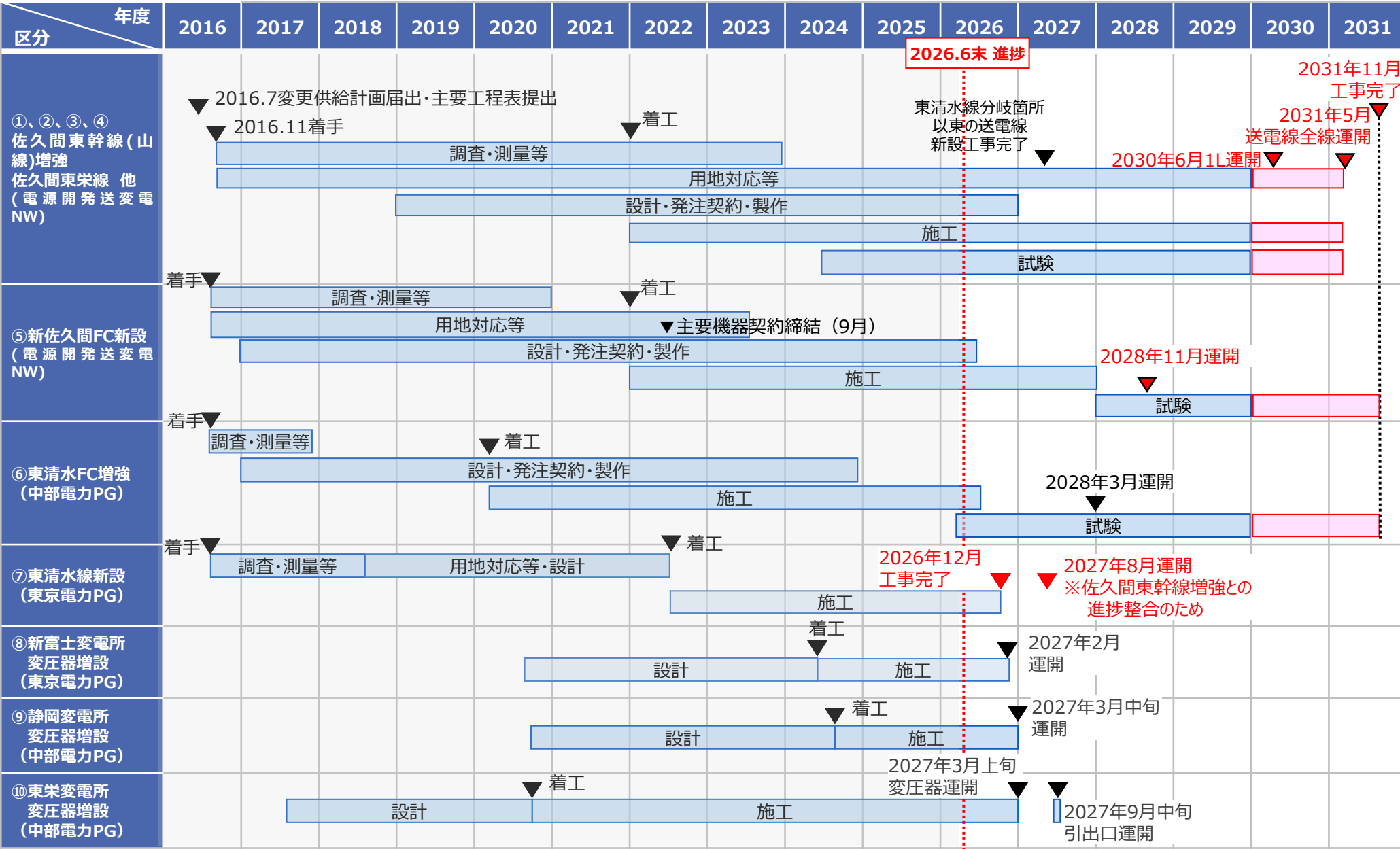
進捗状況の確認

- 事業実施主体より送配電等業務指針第53条の規定に基づき四半期（2026年6月末時点）の進捗状況が提出され、佐久間東幹線（山線）増強工事（①）にて用地交渉難航箇所土地収用法に基づく申請手続きや工法の精査をしたことで、運開期が2031年11月に遅延するとの報告があった。最終的な運開に先立ち、FC運用容量を段階的に確保し、停止中の発電所を段階的に運転再開させることで、需給への影響を極力小さくしていることを確認した（第15回計画評価及び検証小委員会審議済み）。



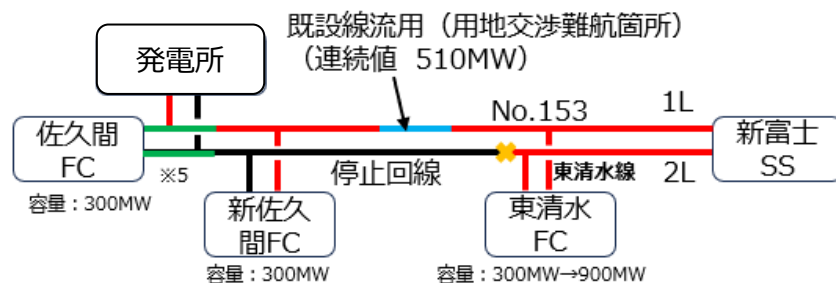
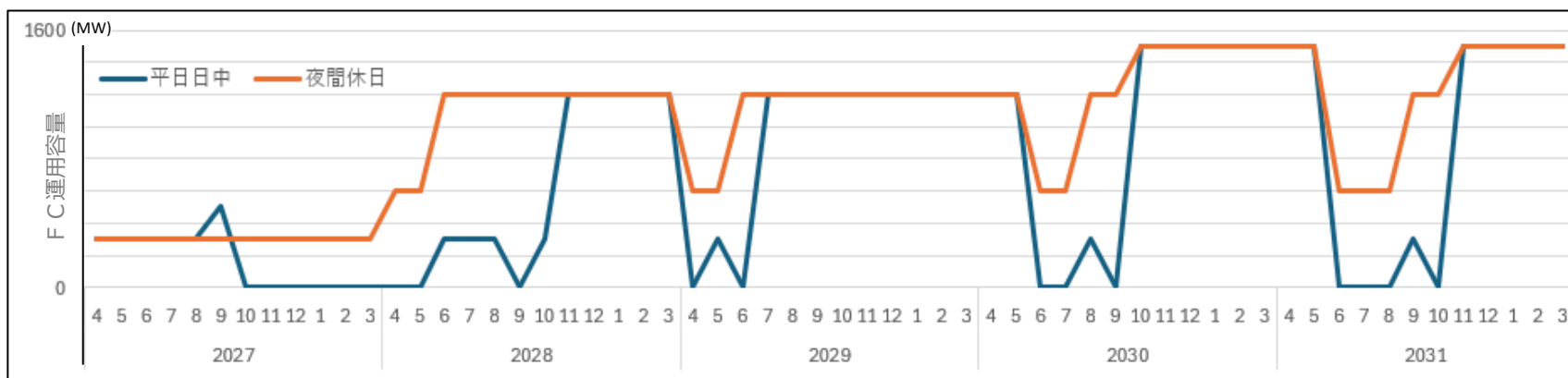
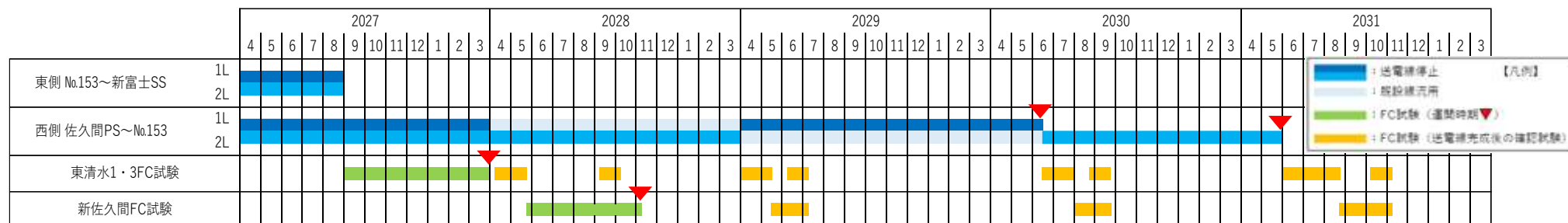
I - 1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画
主要工程

：前回からの変更箇所



<参考> 佐久間東幹線工事期間中のFC運用容量及び発電所供給力

- 工程遅延により運開時期は2031年11月になるものの、整備計画の最終運開前に作業停止・作業手順を組み替え、既設送電線を活かして片回線を使用すること等により、FC運用容量や発電所供給力を段階的に確保しながら工事を進めていく。



【2028.4～2029.3の系統状況】

I - 1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (①佐久間東幹線 (山線) 増強)

11

仮設ステージ設営(7工区)



【 6/23 撮影】

基礎掘削(6工区)



【 6/ 1 撮影】

鉄塔組立(11工区)



【 6/ 1 撮影】

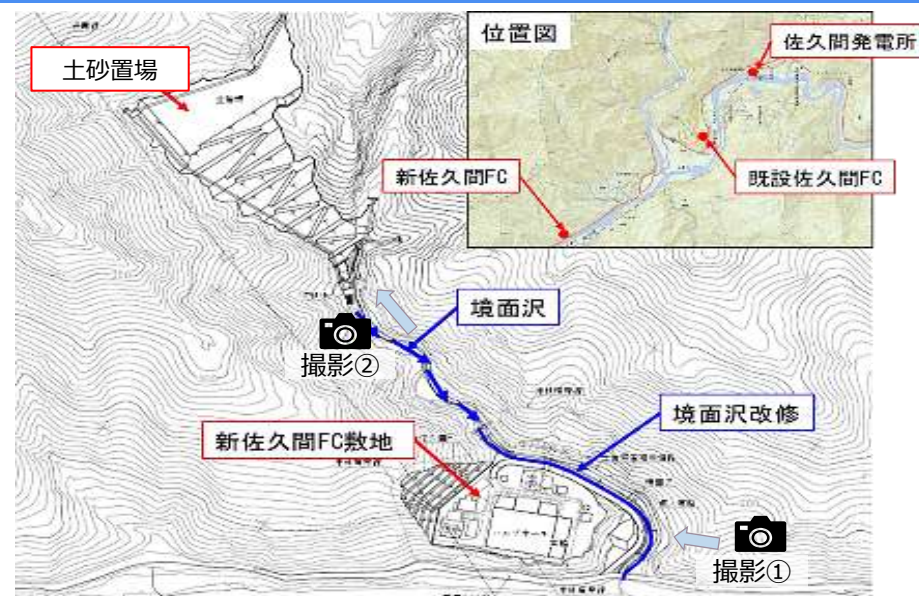
電線緊線(6工区)



【 6/ 1 撮影】

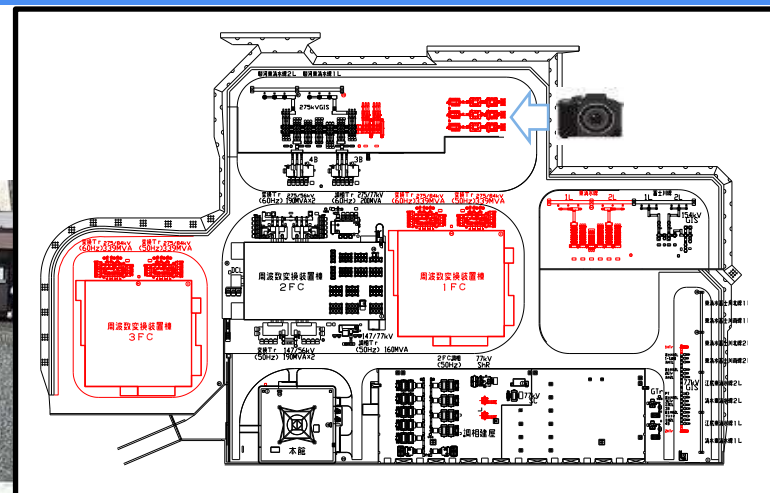
I - 1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (⑤新佐久間FC新設)

12





交流フィルタ据付施工中



I - 1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況（⑦東清水線新設）

15

< 1 工区：架線工事・緑化工事 >

No.1



2026年6月6日 撮影

富士川線No.2



2026年6月6日 撮影

富士川線No.1～2



2026年6月6日 撮影

富士川線No.16



2026年6月8日 撮影

< 2 工区：架線工事・緑化工事 >

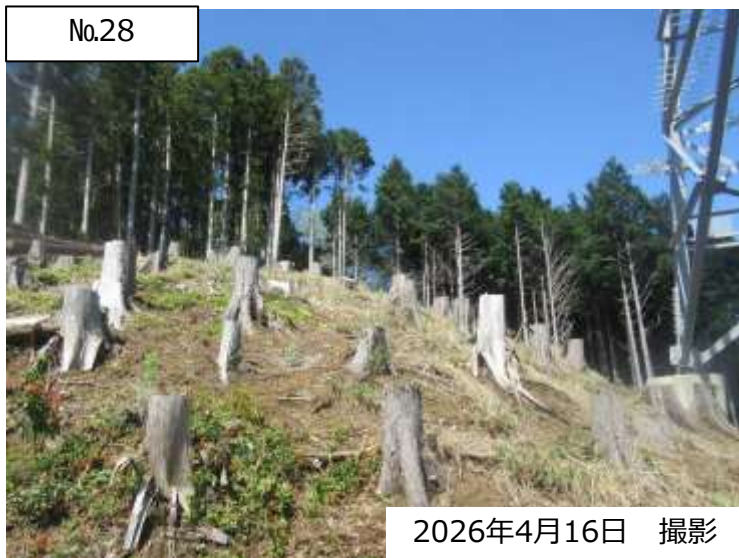
No.38～佐久間東西幹線No.144



No.38～佐久間東西幹線No.144



No.28



No.29



I-1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況（⑧新富士変電所変圧器増設）

17

<500kV変圧器エリア>



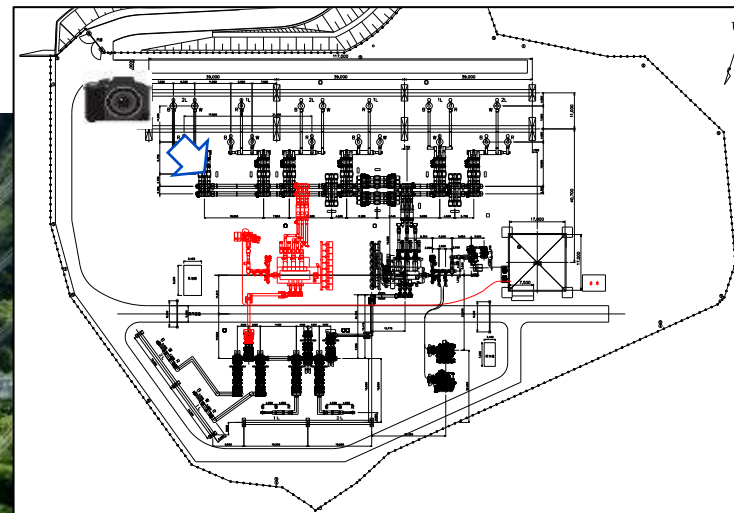
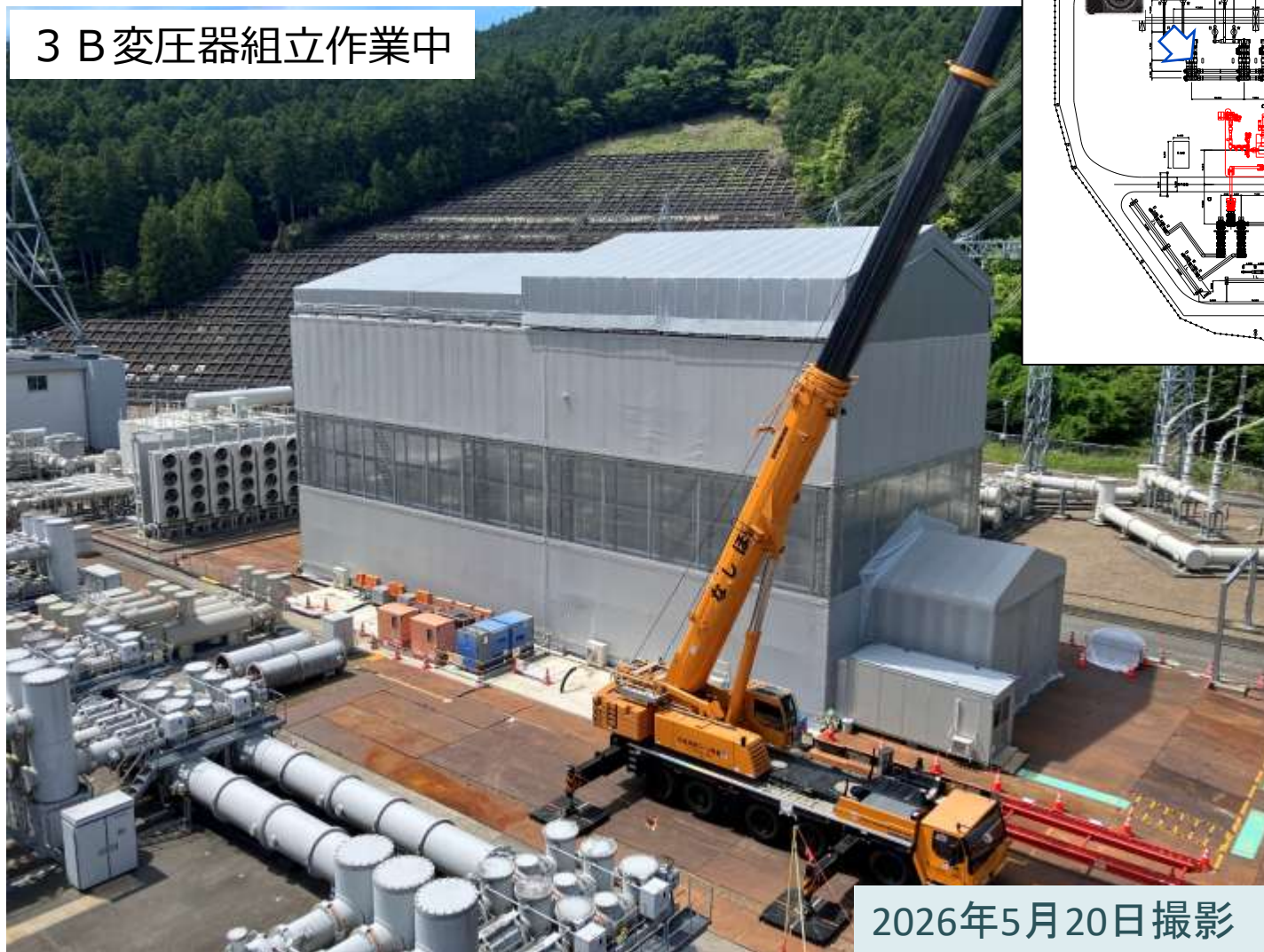
500kV GIS（7号変圧器一次用） 組立作業中

<275kVエリア>



275kV佐久間東幹山線1,2号GIS 組立完了

3 B 変圧器組立作業中

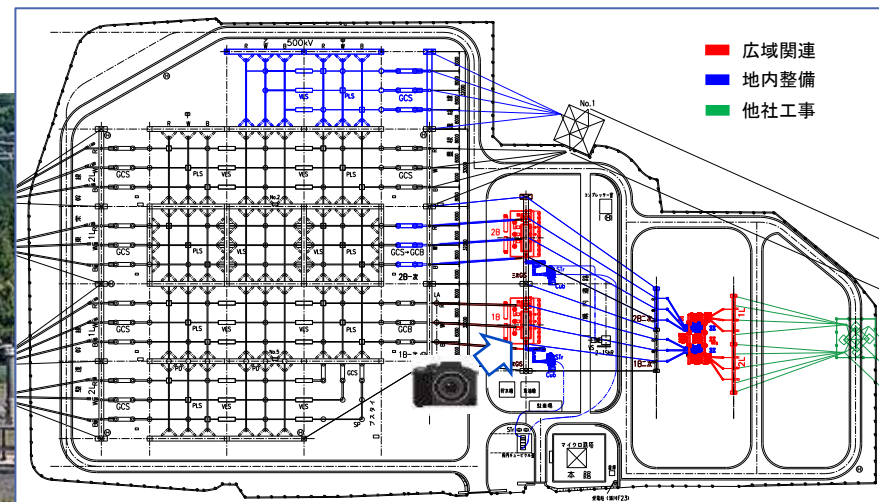
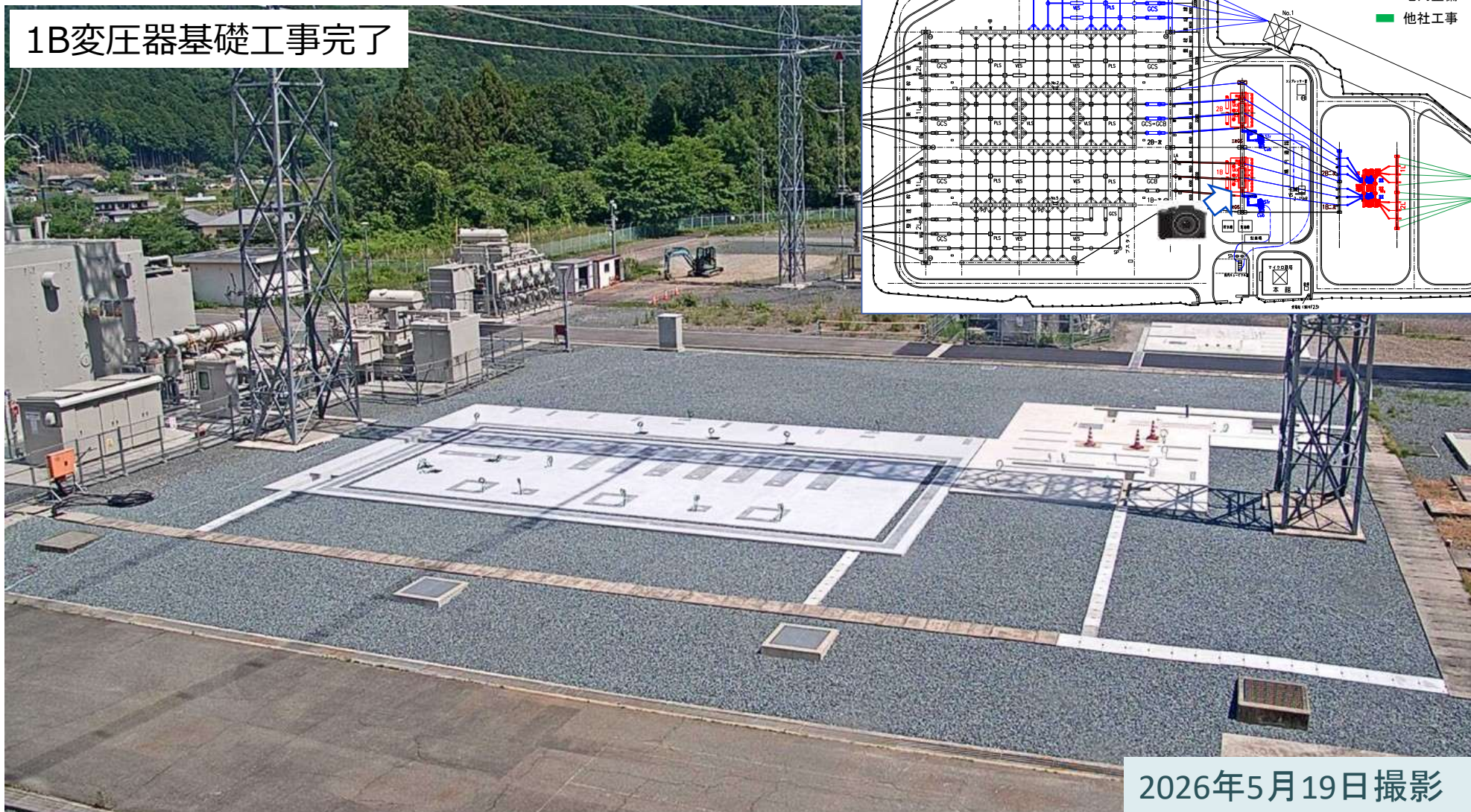


2026年5月20日撮影

I-1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (⑩東栄変電所変圧器増設)

19

1B変圧器基礎工事完了



進捗状況の確認

- 事業実施主体（東北電力NW、東京電力PG）より送配電等業務指針第53条に基づき四半期（2026年6月末時点）の進捗状況が提出され、6月末時点において整備計画の完了時期に変更がないことを確認した。

①宮城丸森幹線新設

- 調査・測量(済)
- 用地対応(済)
- 鉄塔・基礎設計(済)
- 準備工事（伐採・仮設造成）
- 工事発注手続き(済)
- 鉄塔材・電線発注(済)
- 基礎、鉄塔工事、架線工事

⑤宮城丸森開閉所新設

- 調査・測量(済)
- 電気、土木設計(済)
- 主要機器発注(済)
- 土木・建築・電気工事

②丸森いわき幹線新設

- 調査・測量(済)
- 用地対応(済)
- 鉄塔・基礎設計(済)
- 準備工事（伐採・仮設造成）
- 工事発注手続き
- 鉄塔材・電線発注
- 基礎、鉄塔工事、架線工事

⑥宮城中央変電所500kV送電線引出

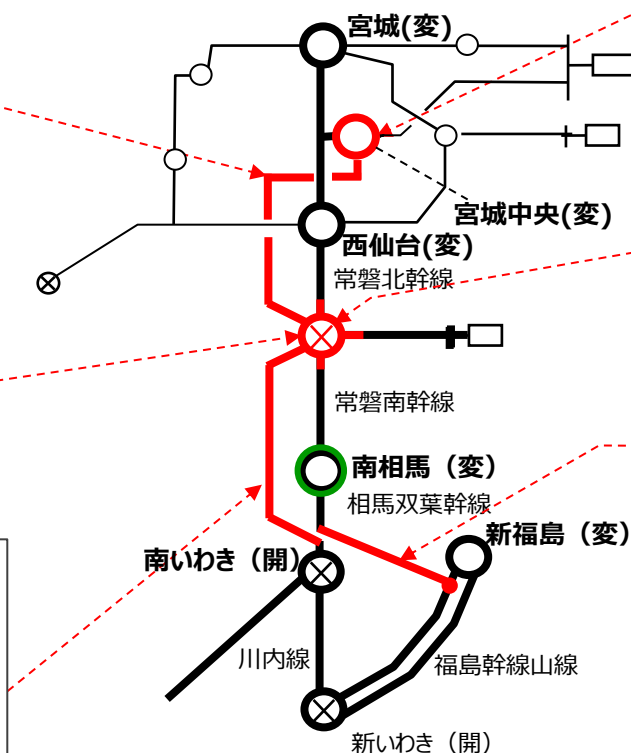
- 調査等(済)
- 主要機器発注(済)
- 電気・土木設計(済)
- 土木・電気工事

④宮城丸森開閉所への既設500kV送電線引込

- 調査・測量(済)
- 用地対応(済)
- 鉄塔・基礎設計(済)
- 準備工事（伐採・仮設造成）(済)
- 工事発注手続き(済)
- 鉄塔材・電線発注(済)
- 基礎、鉄塔、架線工事

③相馬双葉幹線接続変更

- 調査・測量(済)
- 鉄塔・基礎設計(済)
- 用地対応(済)
- 準備工事（伐採・仮設造成）(済)
- 工事発注手続き(済)
- 鉄塔材・電線発注(済)
- 基礎、鉄塔、架線工事 (済)



○ 変電所

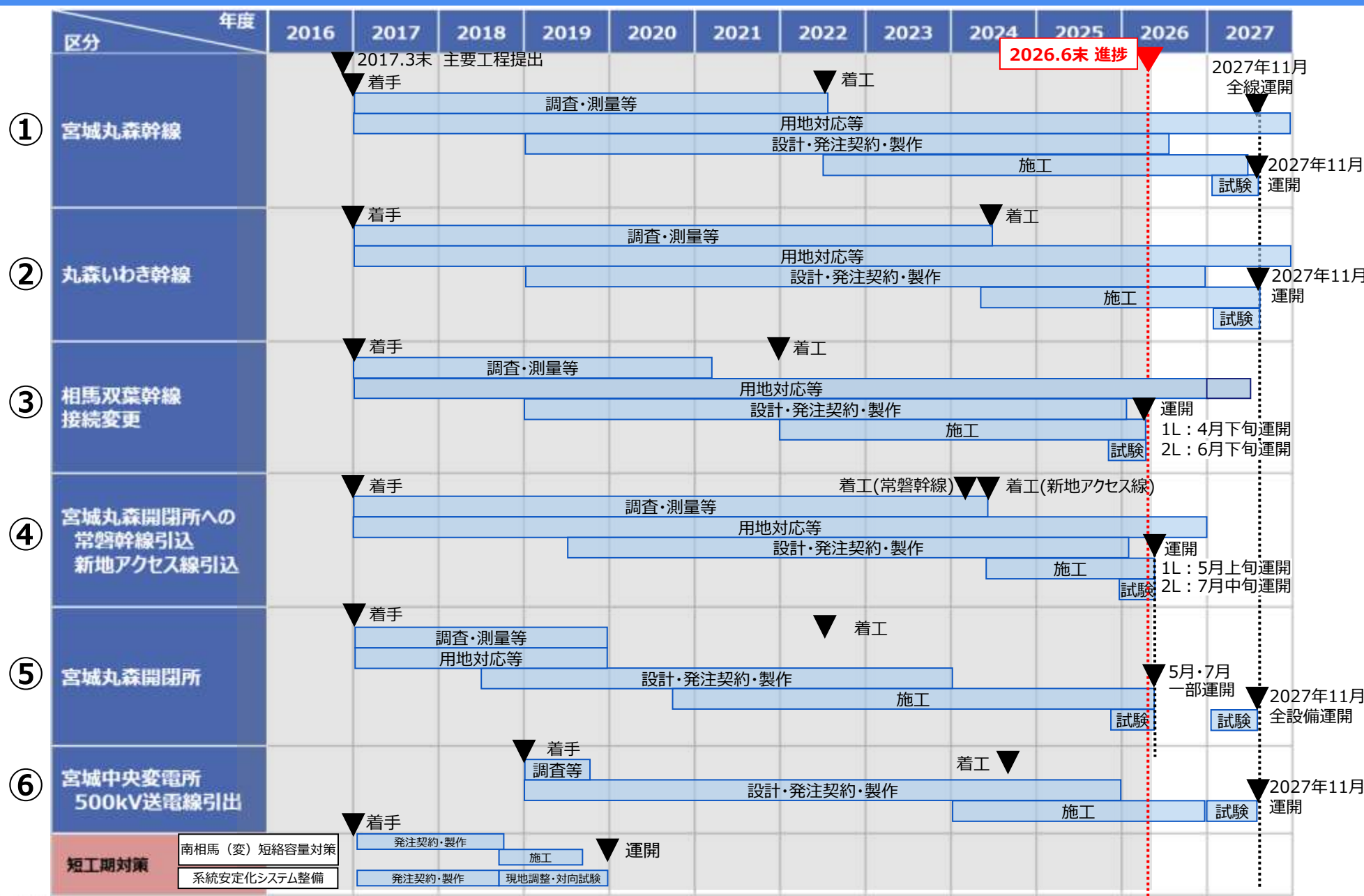
⊗ 開閉所

□ 発電所

— 500kV送電線 黒：既設

— 275kV送電線 赤：対策箇所

緑：短工期対策箇所



I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画 工事の状況 (①宮城丸森幹線新設)

22

【撮影時期】 2026年4月～6月

A. 鉄塔組立工事(No.21)



B. 架線工事(No.61)



C. 鉄塔付帯工事(No.73航空障害灯)



D. 鉄塔基礎工事(No.127)



E. 架線工事(No.133)



F. 架線工事(宮城丸森開閉所)



I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画 工事の状況 (②丸森いわき幹線新設)

23

【撮影時期】 2026年4月～6月

A. 鉄塔組立工事 (No.7)



B. 架線工事 (No.27)



C. 鉄塔基礎工事 (No.62)



D. 鉄塔基礎工事 (No.88)



E. 鉄塔基礎工事 (No.112)



F. 鉄塔組立工事 (No.142)



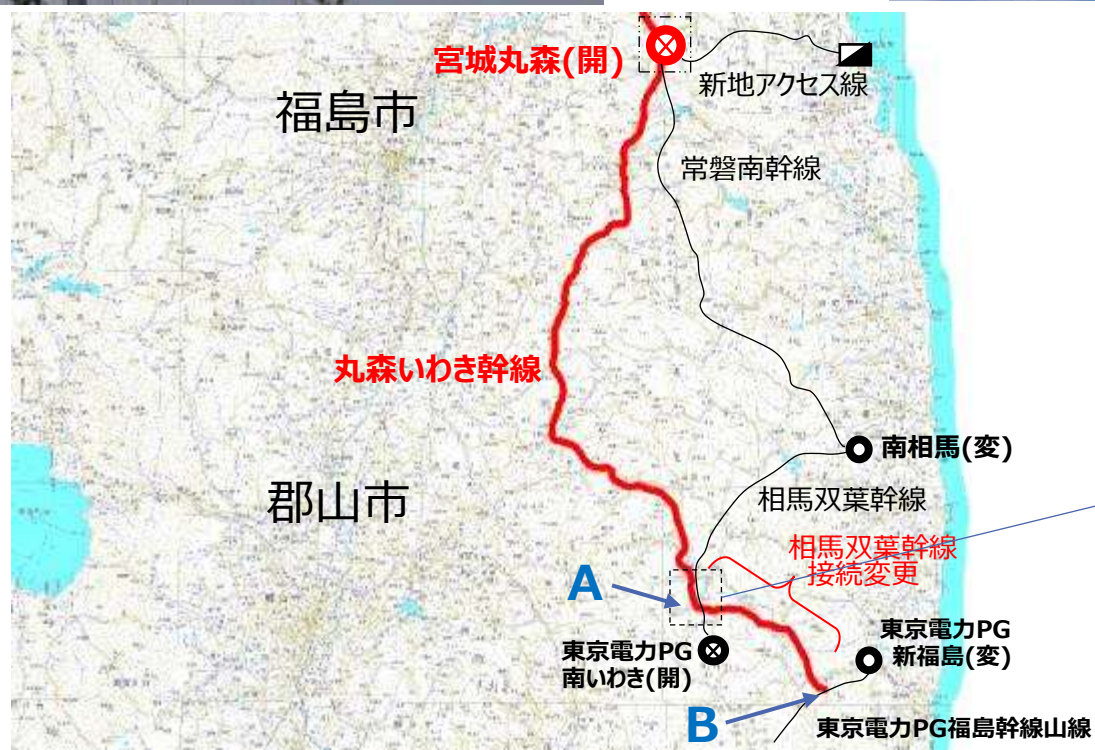
工事の状況 (③相馬双葉幹線接続変更(東北NW))

【撮影時期】 2026年4月～6月

A. 架線工事 (No.54)



B. 架線工事 (福島幹線山線No.10)



<架線工事>



架線工事（1号線・2号線）完了：2025年9月25日 撮影



架線工事（1号線）完了：2025年6月30日 撮影

A. 架線工事 (常磐北幹線No.153)



B. 架線工事 (常磐北幹線No.154)



C. 架線工事 (新地アクセス線既No.51-1)



I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画 工事の状況（⑤宮城丸森開閉所新設）

27

【撮影時期】 2026年4月～6月



A | 諸試験



B | 使用前自主検査（屋内）



C | 使用前自主検査（屋外）



D | 敷碎石工事



A | GIS据付工事

B | GIS据付工事

C | 鉄構据付工事

D | 碍子装置据付工事

I-3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画 進捗状況の確認

29

- 事業実施主体（北海道電力NW、東北電力NW）より送配電等業務指針第53条に基づき四半期（2026年6月末時点）の進捗状況が提出され、6月末時点において整備計画の完了時期に変更がないことを確認した。

- ③北斗今別直流幹線増設（北斗～吉岡CH）
- ④北斗今別直流幹線増設（吉岡CH～竜飛CH）
- ⑤北斗今別直流幹線増設（竜飛CH～今別）

- 資材（鉄塔、電線、ケーブル）発注手続き（済）
- 工事発注手続き（済）
- 調査（済）
- 用地対応（済）
- 鉄塔・電線・ケーブル工事

- ②今別変換所交直変換設備増設

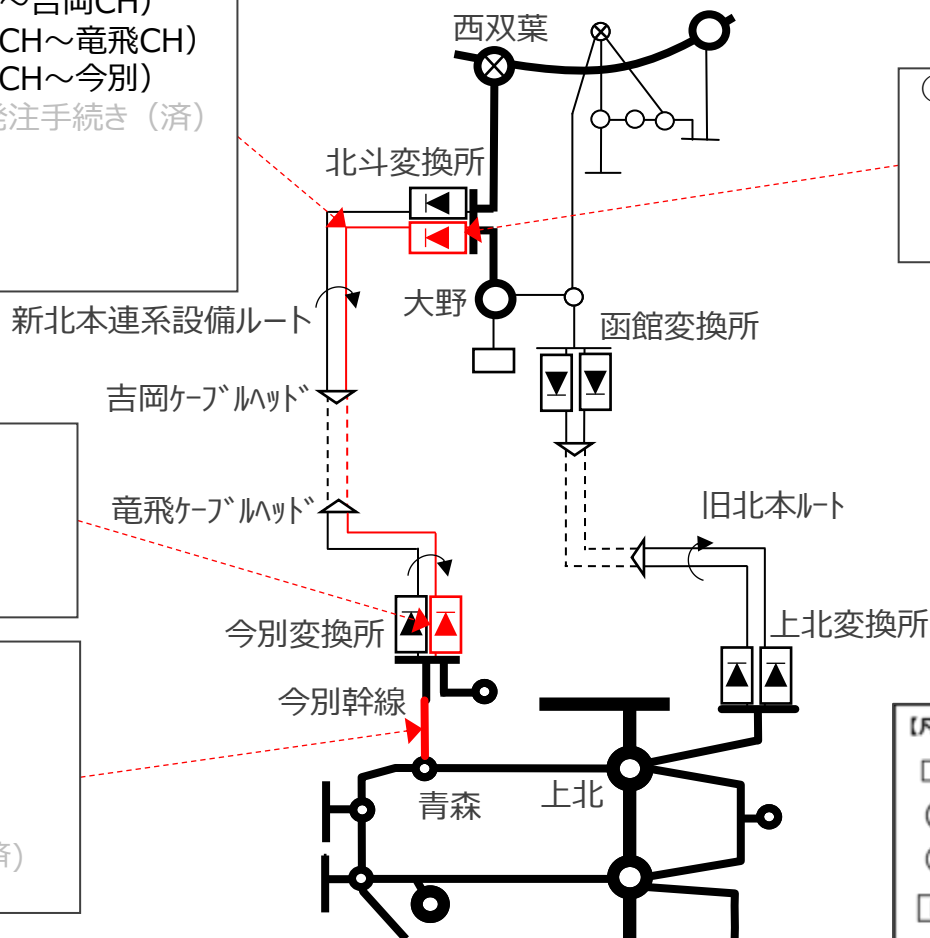
- 土木、建築設計（済）
- 主要機器発注手続き（済）
- 建築工事発注手続き（済）
- 土木・建築・電気工事

- ⑥今別幹線一部増強

- 調査（済）
- 用地対応（済）
- 資材（電線）発注手続き（済）
- 工事発注手続き（済）
- 準備工事（伐採・仮設造成）（済）
- 架線工事

- ①北斗変換所交直変換設備増設

- 土木、建築設計（済）
- 主要機器発注手続き（済）
- 建築工事発注手続き（済）
- 土木・建築・電気工事

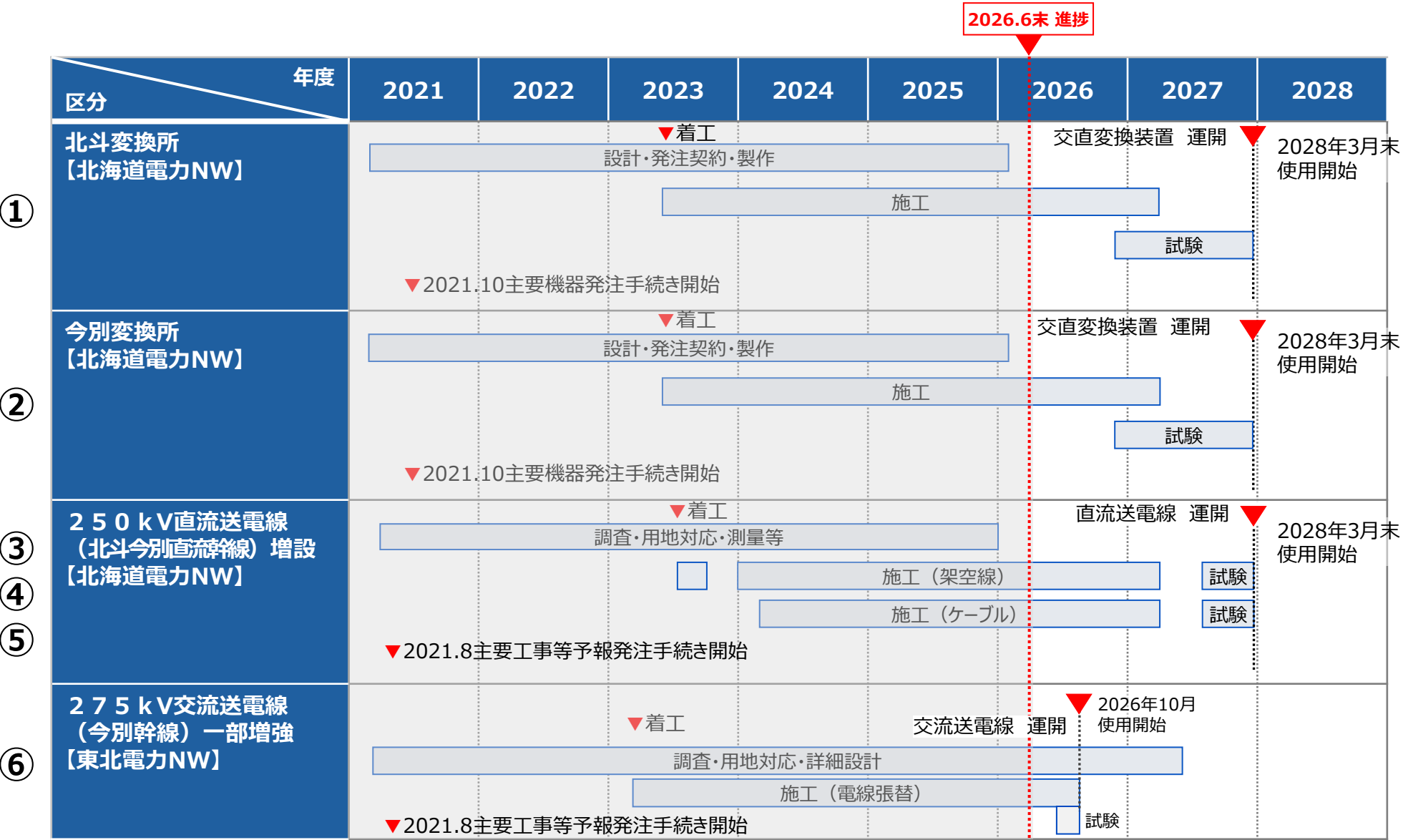


【凡例】

- | | |
|------------|----------------------|
| □ 発電所 | — 500kV送電線 |
| ○ 変電所・特高需要 | — 275kV送電線 |
| ⊗ 開閉所 | — 187kV送電線および直流架空送電線 |
| ◀ 交直変換所 | --- 直流地中送電線 |
| ◀ ケーブルヘッド | 黒 既設設備 |
| | 赤 対策箇所 |

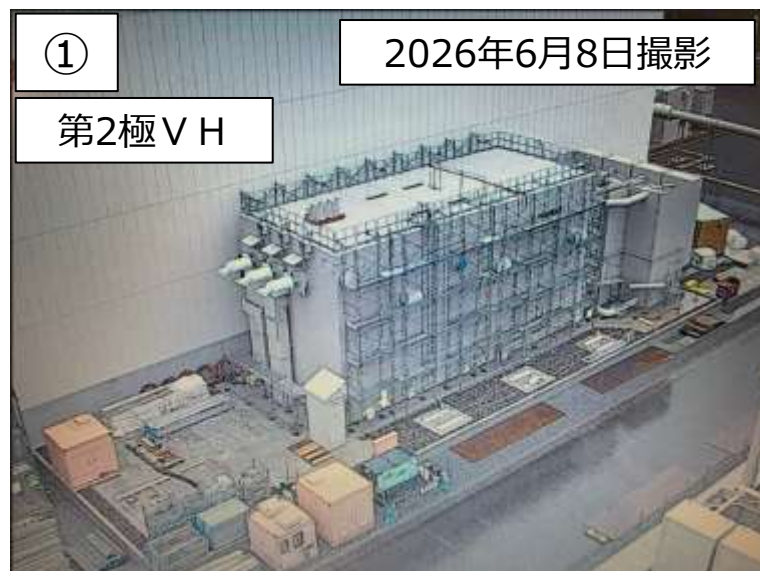
I - 3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画
主要工程

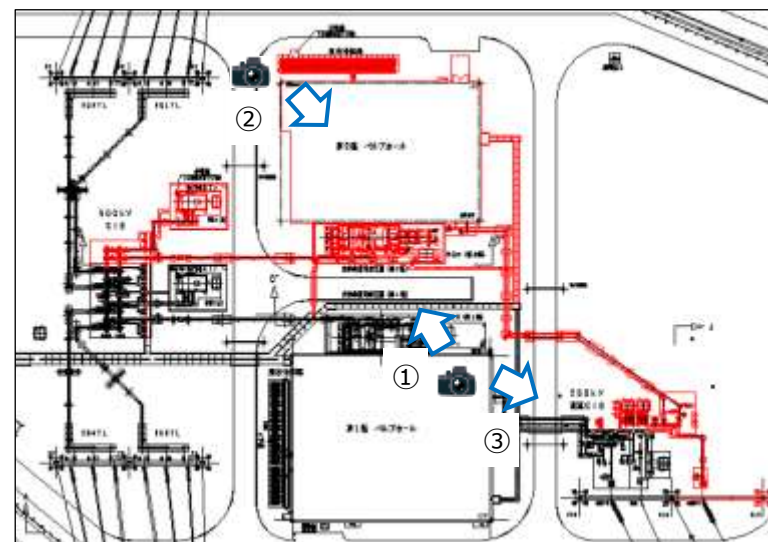
：前回からの変更箇所



I - 3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (①北斗変換所交直変換設備増設)

31





I-3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (③・④・⑤北斗今別直流幹線増設)

33



I - 3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (⑥今別幹線一部増強)

【撮影時期】 2026年4月～6月

34

A. No.124
延線作業



B. No.154
延線準備作業



C. No.160
既設電線撤去作業



進捗状況の確認

- 事業実施主体（中部電力PG、関西電力送配電）より送配電等業務指針第53条に基づき四半期（2026年6月末時点）の進捗状況が提出され、6月末時点において整備計画の完了時期に変更がないことを確認した。

③関ヶ原北近江線

- 調査、測量（済）
- 用地対応
- 鉄塔、基礎設計（済）
- 鉄塔、電線発注手続き
- 請負工事契約
- 鉄塔・基礎工事

②北近江開閉所新設

- 調査、測量
- 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
- 土木、建築、電気設計
- 土木、建築、電気工事

⑤北近江線n引込

- 調査、測量（済）
- 用地対応
- 鉄塔、基礎設計（済）
- 鉄塔、電線発注手続き
- 請負工事契約
- 鉄塔、基礎工事

【凡例】

- 変電所
- ⊗ 開閉所
- 500kV送電線
- 黒 既設設備
- 赤 対策箇所

⑥北部変電所短地絡容量対策

- 主要機器、土木、電気工事発注・契約
- 土木、電気設計
- 土木、電気工事

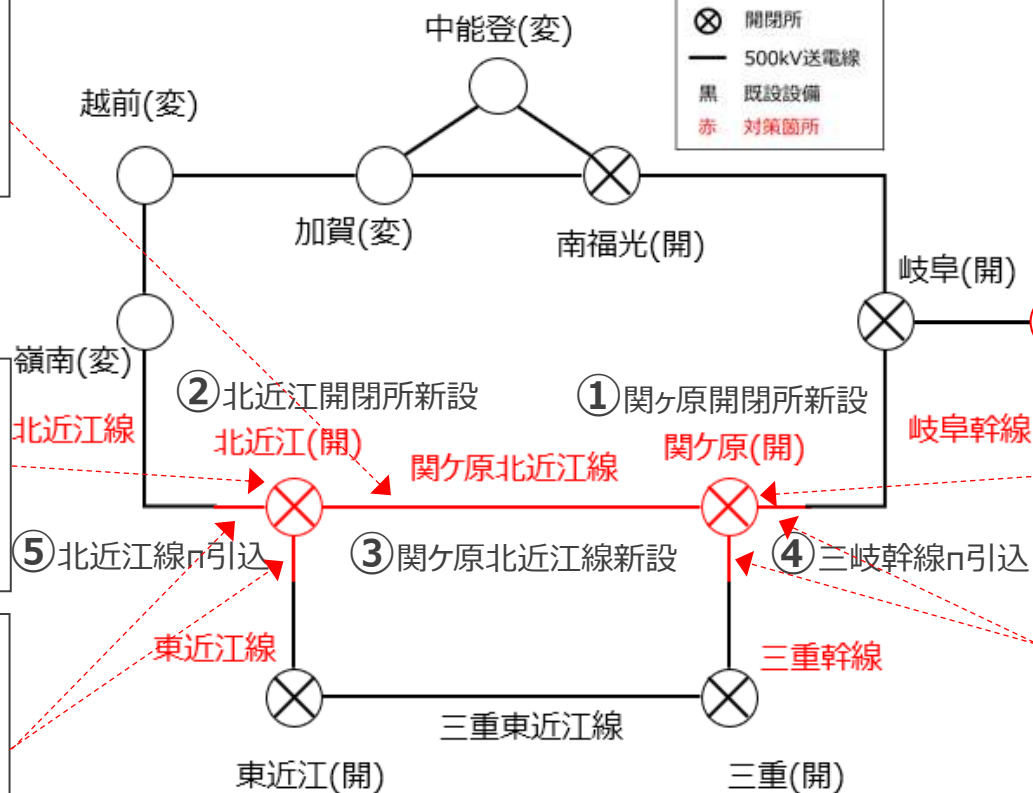
⑥北部変電所
短地絡容量対策

①関ヶ原開閉所新設

- 調査、測量
- 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
- 土木、建築、電気設計
- 土木、建築、電気工事

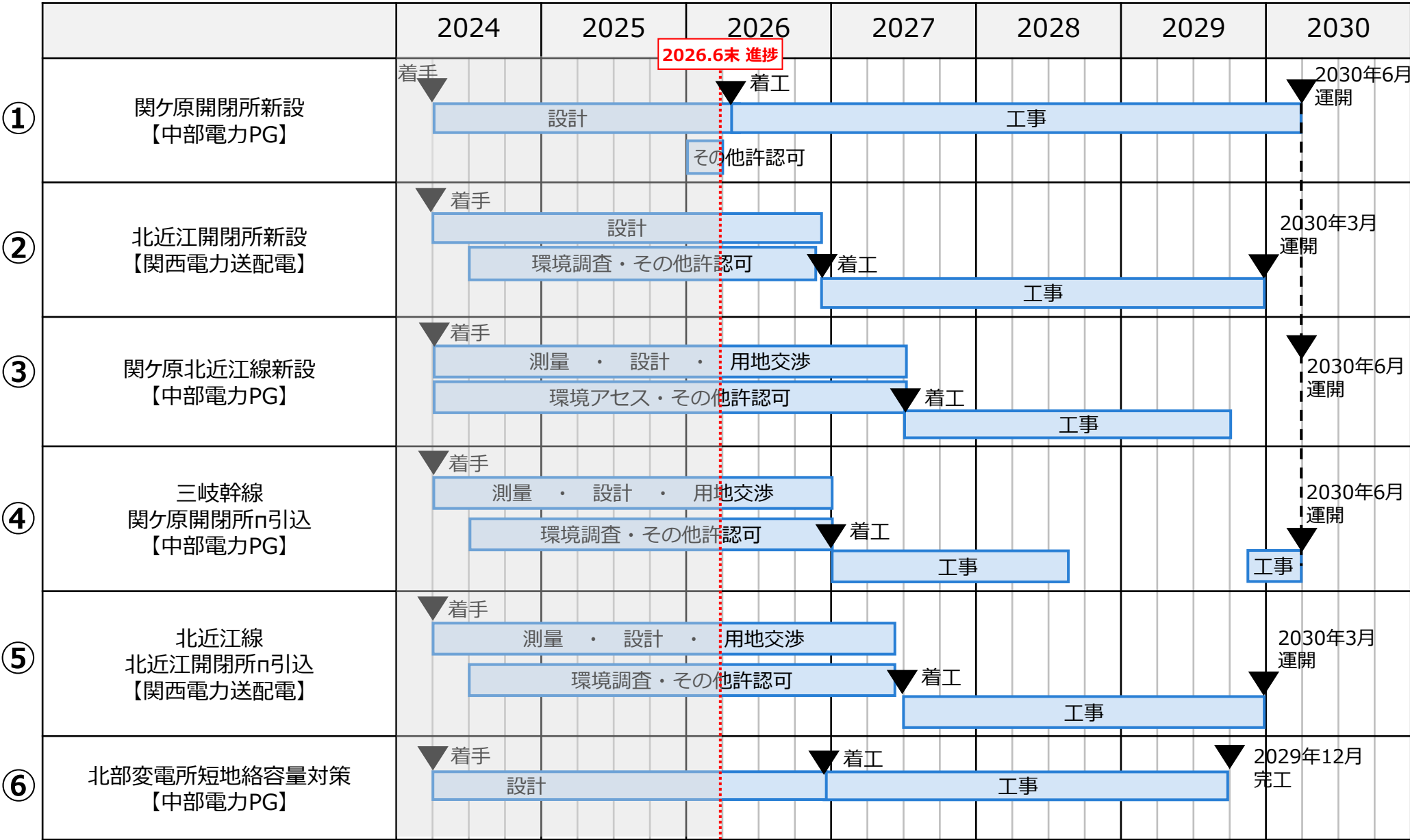
④三岐幹線n引込

- 調査、測量（済）
- 用地対応
- 鉄塔、基礎設計（済）
- 鉄塔、電線発注手続き
- 請負工事契約
- 鉄塔、基礎工事



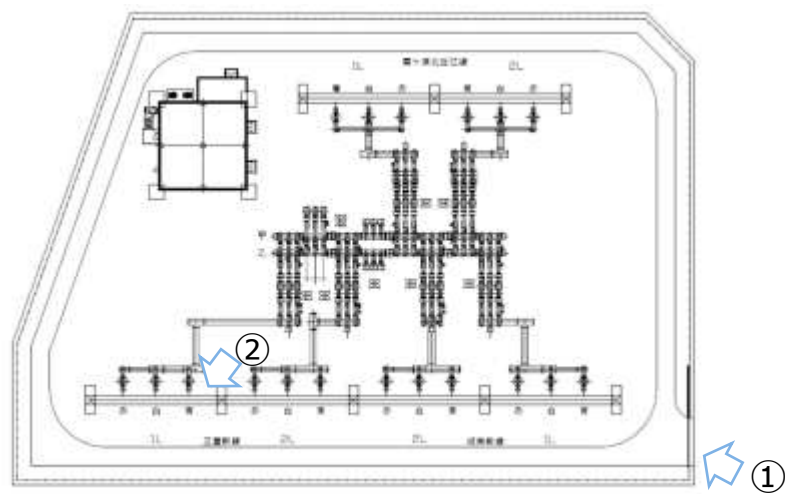
I - 4 中部関西間連系統に係る広域系統整備計画
主要工程

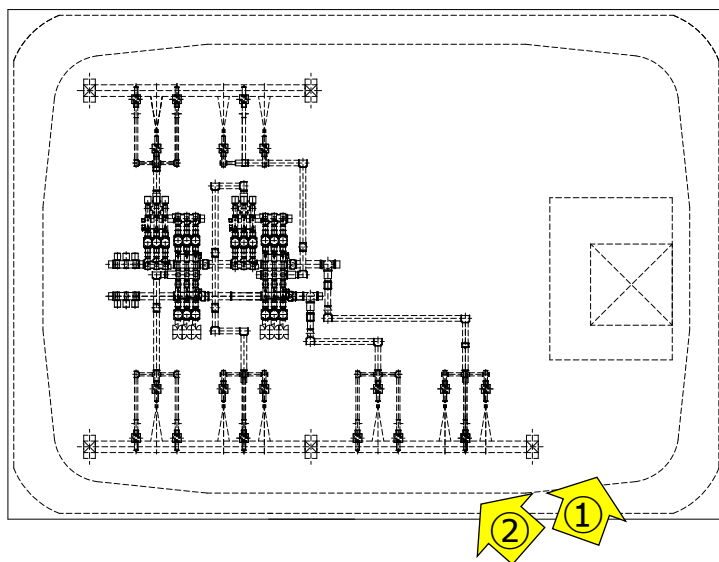
 : 前回からの変更箇所



I-4 中部関西間連系線に係る広域系統整備計画 工事の状況 (①関ヶ原開閉所新設)

37





①本館設置予定箇所（2024年4月10日撮影）



②GIS設置予定箇所（2024年4月10日撮影）

進捗状況の確認

- 事業実施主体（中国電力NW、九州電力送配電、電源開発送変電NW）より送配電等業務指針第53条に基づき四半期（2026年6月末時点）の進捗状況が提出され、6月末時点において整備計画の完了時期に変更がないことを確認した。

②九州側交直変換所

- 調査、測量
- 用地対応
- 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
- 土木、建築、電気設計
- 土木、建築、電気工事

⑦九州側直流架空送電線

- 調査、測量
- 用地対応
- 鉄塔、基礎設計
- 鉄塔、電線発注手続き
- 請負工事契約
- 鉄塔・基礎工事

⑤本州側直流架空送電線

- 調査、測量
- 用地対応
- 鉄塔、基礎設計
- 鉄塔、電線発注手続き
- 請負工事契約
- 鉄塔・基礎工事

①本州側交直変換所

- 調査、測量
- 用地対応
- 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
- 土木、建築、電気設計
- 土木、建築、電気工事

⑩九州側交流架空送電線

- 調査、測量
- 用地対応
- 鉄塔、基礎設計
- 鉄塔、電線発注手続き
- 請負工事契約
- 鉄塔・基礎工事

⑨本州側交流架空送電線

- 調査、測量
- 用地対応
- 鉄塔、基礎設計
- 鉄塔、電線発注手続き
- 請負工事契約
- 鉄塔・基礎工事

④九州側開閉所

- 調査、測量
- 用地対応
- 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
- 土木、建築、電気設計
- 土木、建築、電気工事

③本州側開閉所

- 調査、測量
- 用地対応
- 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
- 土木、建築、電気設計
- 土木、建築、電気工事

⑪北九州幹線九州側開閉所n引込

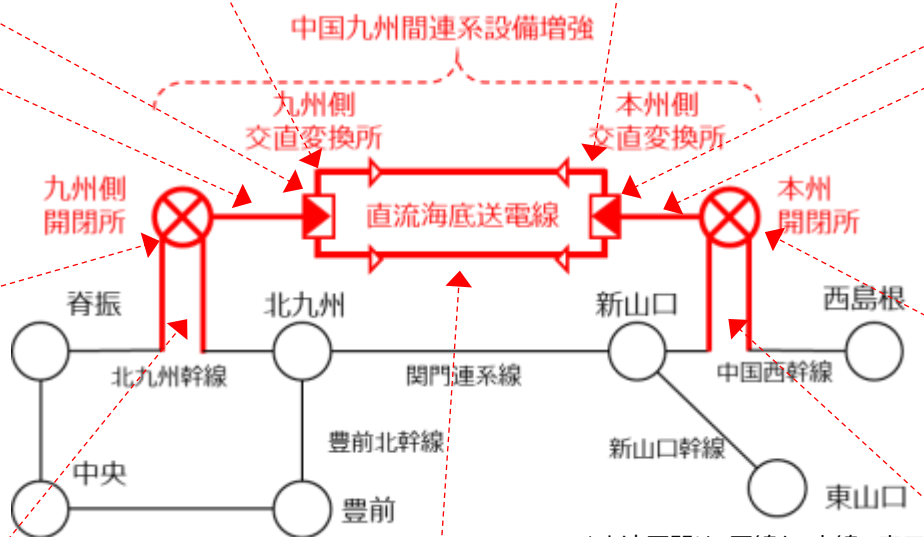
- 調査、測量
- 用地対応
- 鉄塔、基礎設計
- 鉄塔、電線発注手続き
- 請負工事契約
- 鉄塔・基礎工事

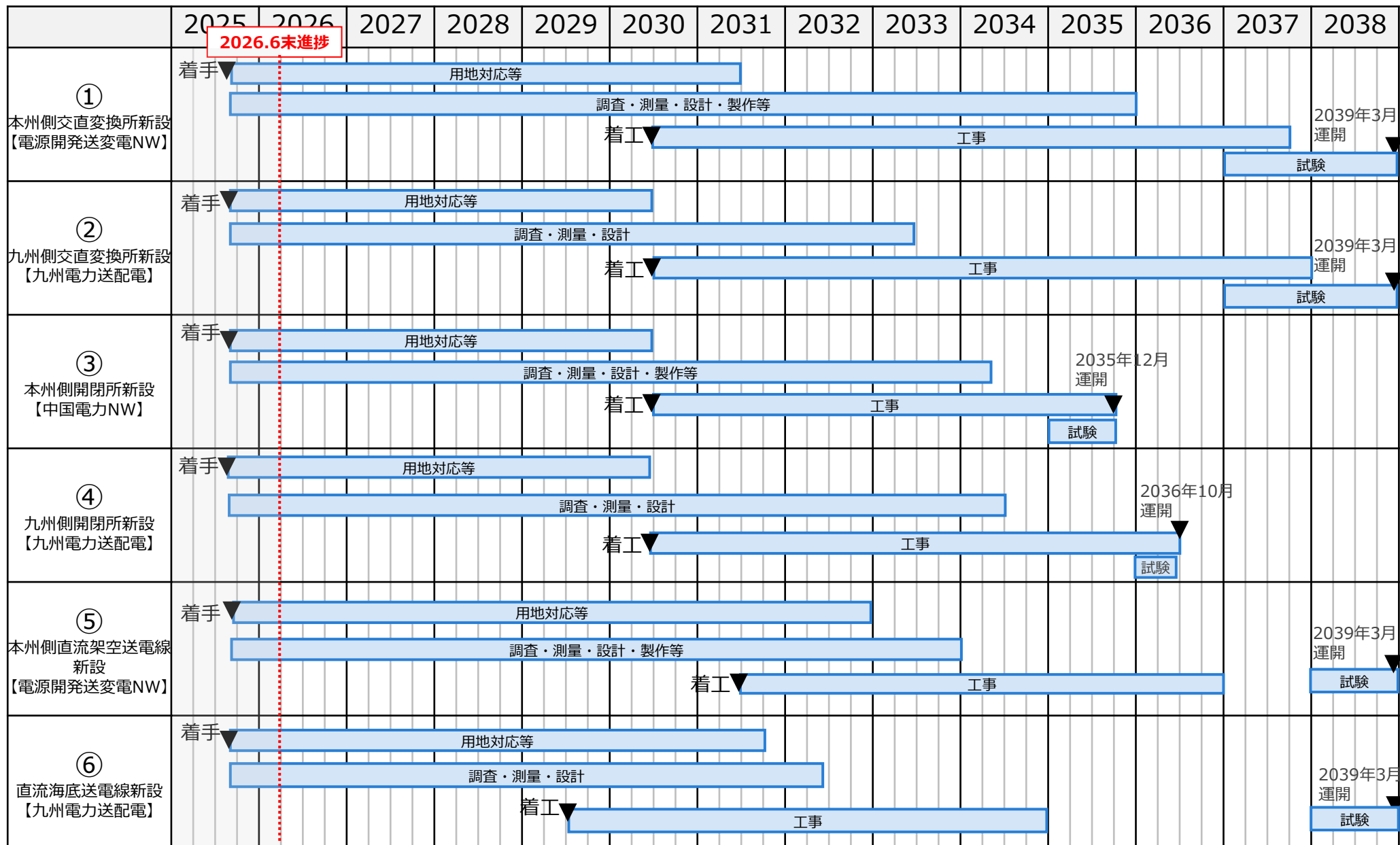
⑧中国西幹線本州側開閉所n引込

- 調査、測量
- 用地対応
- 鉄塔、基礎設計
- 鉄塔、電線発注手続き
- 請負工事契約
- 鉄塔・基礎工事

⑥直流海底送電線

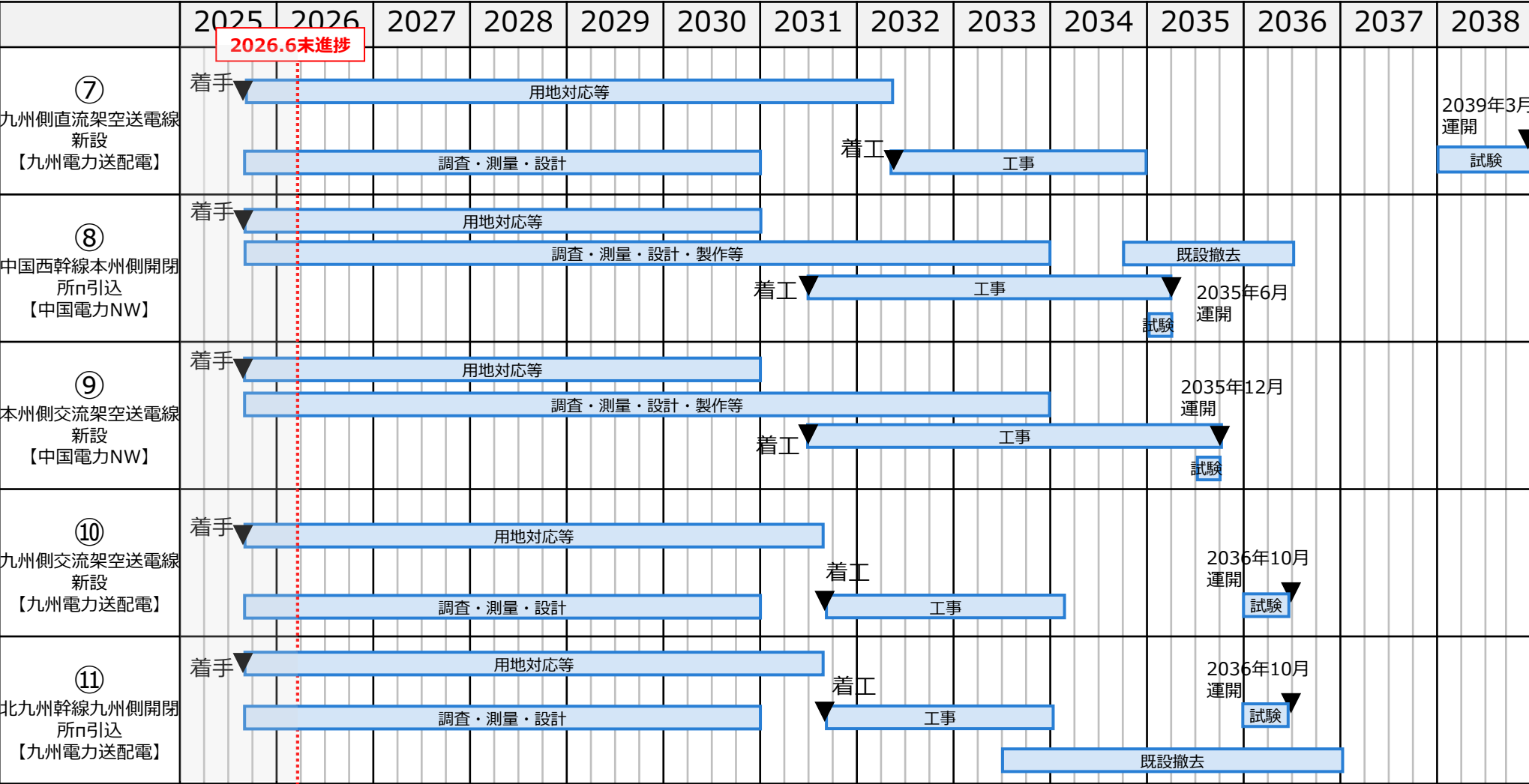
- 調査、測量
- 用地対応
- ケーブル設計
- ケーブル発注手続き
- 請負工事契約
- ケーブル工事





I - 5 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画
主要工程（2 / 2）

：前回からの変更箇所



I. 進捗状況

- I－1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画（第34回 進捗報告）
（2016年6月 広域系統整備計画策定、2028年度12月 増強完了予定）
- I－2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画（第33回 進捗報告）
（2017年2月 広域系統整備計画策定、2027年11月 増強完了予定）
- I－3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画（第20回 進捗報告）
（2021年5月 広域系統整備計画策定、2027年度末 増強完了予定）
- I－4 中部関西間連系線に係る広域系統整備計画（第8回 進捗報告）
（2024年6月 広域系統整備計画策定、2030年6月 増強完了予定）
- I－5 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画（第2回 進捗報告）
（2025年10月 広域系統整備計画策定、2039年3月 増強完了予定）

II. 作業停止計画の調整状況

作業停止計画の調整状況

◆作業停止計画の調整状況

- 東京中部間連系設備については、電発NWから工期遅延の申し出があったことを踏まえ、今後の作業停止計画は変更となる予定。

作業停止計画（2026年度）

【凡例】  : 重負荷期  : 工事に伴う作業停止

年月 停止設備		2026年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道 本州間	北斗今別 直流幹線	6/18～7/3 架線工事 8/25～10/6 架線工事 7/17～8/3 架線工事 9/1～2027/5/31 制御保護装置改造											
東北 東京間	相馬双葉幹線	▽1L運開 3/12～4/30 1L 接続変更											
		▽2L運開 5/12～6/30 2L 接続変更											
	常磐幹線	▽1L運開 3/2～5/2 1L 開閉所引込											
		▽2L運開 5/11～7/19 2L 開閉所引込											
	新地アクセス線	▽1L運開 3/2～5/8 1L 開閉所引込											
		▽2L運開 5/11～7/19 2L 開閉所引込											
東京 中部間	佐久間FC	4/1～3/31 佐久間東幹線（山線）増強工事に伴うFC停止											
	新信濃FC												
	東清水FC	5/7～5/8 東清水FC増強工事に伴うFC停止 11/21～11/24 東清水FC増強工事に伴うFC停止 東清水線新設（富士川線1,2L停止）											
	飛騨信濃FC												

【凡例】 : 重負荷期 : 工事に伴う作業停止 : 系統連系試験に伴う停止・制約

年月 停止設備		2027年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道 本州間	北斗今別 直流幹線	9/1～5/31 制御保護装置改造		5/31～9/3 系統連系試験に伴う制約			10/4～12/13 系統連系試験に伴う制約			3/21～22 使用前自主検査			北海道本州間増強完了▽
	5/7～5/21 架線工事		※12/中～3月末まで第2極単体試験のため既設作業停止は不要										
東北 東京間	相馬双葉幹線	東北東京間増強完了▽ (宮城丸森幹線、丸森いわき幹線工事に於いて既設作業停止は不要)											
	常磐幹線												
	新地アクセス線												
東京 中部間	佐久間FC	4/1～9/19 佐久間東栄線〔佐久間西幹線(山線)〕 増強工事に伴うFC停止					4/1～3/31 佐久間東幹線 (山線) 増強工事に伴うFC停止						
	新信濃FC												
	東清水FC	東清水1,3FC系統連系試験に伴う制約											東清水1,3FC運開▽ 試験・使用前検査
	飛騨信濃FC												

[illegible]

【業務規程】

(広域系統整備計画の進捗状況の把握)

第62条 **本機関は、広域系統整備計画の策定後、事業実施主体から必要な情報の提出を受け、同計画の進捗状況を把握する。**

- 2 **本機関は、前項の規定により提出された情報に基づき、必要に応じて現地確認を行い、広域系統整備計画の工程の遅延の有無等を確認するとともに、その内容を設備形成に係る委員会に報告する。**
- 3 **本機関は、広域系統整備計画の進捗の遅延等により当該広域系統整備計画の目的に影響があると認めた場合は、その対応について設備形成に係る委員会において検討を行う。**

【送配電等業務指針】

(広域系統整備計画決定後の情報提供)

第53条 事業実施主体として選定された者は、本機関に対し、次の各号に掲げる時期に、次の情報を提出する。

- **広域系統整備計画策定後速やかに 広域系統整備計画の主要工程**
- **四半期ごと 本機関が進捗状況及び今後の見通しを把握するために必要な情報**